

SAIJO INTERIOR DESIGN

コロニアル風の自然派エコスタイル住宅



月形町 Y邸
工法 / 在来工法
標準工期 / 120日
プラン / フリープラン

西條インテリアデザイン



白く染めた杉のラフ板と真っ白い塗りコテ仕上の外観。



a b c d e

SAIJO INTERIOR DESIGN

エ/コ/ロ/ジ/ー/建/築/エ/房
(有)西條インテリアデザイン

本社:〒002-8081 札幌市北区百合が原4丁目8-1
Tel.011-774-8599 Fax.011-774-8581
伊達支店:〒052-0014 伊達市舟岡町50-28
Tel.0142-22-0138 Fax.0142-22-0139

くわしい企業情報は「北海道ビルダーINDEX」をご覧ください。

- a アンティークレンガを敷き込んだ玄関。ドアは憧れのショップを参考に。
- b 古材風に削り出した梁がポイントのリビングは斜め天井で開放的な空間。
- c 25mm角のモザイクタイルをあしらったオーダーキッチンにホーローの白いシンクをセット。
- d ワラを入れた荒木田風珪藻土の土壁とセメギ織りのヘリ無し畳の和室。
- e モザイクタイルをベースに真っ白で統一されたあこがれのバスルーム。

11

資料請求番号

オーナーの趣味はコロニアル風の家具とアンティーク小物集め。結婚前から集めていたコレクションも数知れず、はじめの打ち合わせの段階から、それらを生かした住まいづくりがしたいという気持ちで、ビシビシと伝わってきた。

コロニアルスタイルの住宅は、床のフローリング以外はすべて白で統一。西條インテリアにとって、それまでに経験したことのないデザインだったが、ショップデザイン時代を思い出するような、遊び心を散りばめた楽しい仕事になったという。

平屋仕立てで生成り色に染めた杉のラフ板と、モルタル下地にラフな真っ白い塗りコテ仕上げの壁をあしらった外観。さらに軒を張り出したウッドテラスが優雅な雰囲気を演出している。屋根のシングルルーフや木製の上げ下げ窓の金物も、アンティークガラス仕様を輸入オーダーするなど、妥協せずに素材選びに時間をかけた。

削り出した大黒柱と梁をこげ茶色に塗装し、さらに古材風に傷をつけたムクのフレーム材と、ロジポールバイン材を古色風に仕上げたフローリングが、白い空間のアクセントになっている。壁と天井を仕上げた漆喰は、北海道産のホタテ貝殻を粉碎して塗り壁にした、生成り色の「ぼたて漆喰ライト」。また、25mm角のモザイクタイルをあしらったオーダーキッチンや洗面台など、オーナーの長年の夢が反映され、大満足の住まいとなった。

デザインを重視しながらも、健康へのリスクを軽減するために自然素材を使用する。そんな、エコスタイルの住まいづくりは、変わることのない同社の姿勢である。